

# 国史跡中里貝塚 ワークショップ かわら版 第3号(令和2年10月)

中里貝塚史跡広場の整備計画案について話し合うワークショップを開催しました！

令和2年10月4日に「第3回中里貝塚ワークショップ」を開催しました。今回は第1回、第2回の意見をもとに作成した、中里貝塚史跡広場の整備計画図案を見ながら意見交換をしていただきました。おもな議題は、①中里貝塚史跡広場と上中里二丁目広場をつなぐエントランスの取り扱いについて、②中里貝塚史跡広場での仮想現実（AR）やレプリカ展示など史跡展示の内容や表現手法について3つのグループに分かれて意見を出し合いました。

## ◎ワークショップの主な意見◎

### ■中里貝塚史跡広場の計画図案全体について

- 手洗い、水のみ、トイレは重要
- 芝生を自由に歩きたい！虫や草を楽しみたい
- おむつ替え、授乳可の子育て世代に配慮した設備が欲しい
- 地域の防災の機能を合わせ持つ事は出来ないか（かまどベンチを置くなど）
- 中里貝塚の大規模感と現在地がわかる説明版を設置してほしい
- 誘導サインを設置してほしい
- 全体を芝生にするとしたら、周囲に歩道があったほうが良い
- 案では日よけ、雨よけが少なく感じる。もっと設置してほしい。
- 芝生広場にするのであれば草刈りを定期的に行うことが大切。
- トイレのデザインを比較してほしい。
- 広場として残しつつ体験広場イベントができるようにしてほしい

### ■中里貝塚史跡広場の東側エントランスについて

- 普段は閉門とし、非常用その他の場合のバイパス通路としてあった方が良い。主な通路は環状の通りとする
- 東側エントランスは閉めてもよいと思う。両広場をつなぐ道は、車の通行はとめて歩く人のみ通行できるようにしてほしい



### ■史跡の展示内容や表現手法について

- 仮想現実（AR）の導入は直感的に理解しやすいので、ぜひ導入するべきと思う。
- 平面表示（レプリカ）で貝層がわかるような所を作った方が良い
- 仮想現実（AR）を使うのであれば、利用者をあきさせない工夫が必要
- この貝塚の魅力である浜貝塚の特徴を表したほうがよい（海、舟など）
- 仮想現実（AR）での表現と、地形模型での表現など何種類か複合的な展示としてはどうか
- 木枠付土坑を見せてはどうか



お問い合わせ（事務局）

北区飛鳥山博物館 TEL:03-3916-1133

■本かわら版は、ワークショップで話し合われた内容等を昭和町地区自治会連合会管内の皆様にお知らせするため発行するものです。